



令和3年3月31日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ラ ン ド  
代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長 松 谷 昌 樹  
役 職 氏 名 (コード番号 8918 東証第一部)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 部 長 佐 瀬 雅 昭  
電 話 番 号 0 4 5 - 3 4 5 - 7 7 7 8 (代 表)

2022年2月期第1四半期における収益計上  
及び2021年2月期の業績予想に関するお知らせ

今般、仕掛中の共同事業案件が進捗したことから、下記のとおり、2022年2月期第1四半期に共同事業分配利益を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

また、現時点で未発表であります2021年2月期の業績予想に関しましても、現状の進捗状況をお知らせいたします。

記

1. 2022年2月期第1四半期における売上計上について

当社グループが共同事業により事業化を進めておりました案件に関して、事業が進捗し、3月中に共同事業損益の分配が行われたことから、2022年2月期第1四半期において、約19.3億円の共同事業分配利益を計上いたしました。

なお、対象となる案件の詳細につきましては、共同事業者との守秘義務により公表を控えさせていただきます。

2. 2021年2月期業績予想について

2021年2月期に関しましては、新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、行政及び各事業関係者等との協議が想定よりも大幅に時間を要しており、現在、一部の再生可能エネルギー事業案件に関して、棚卸資産の評価の見直しが必要か否かにつき、監査法人と協議中であります。

当社といたしましては、当該対象事業の開発に向けた取り組みを継続しているものの、その評価に関して、監査法人からはこれまでと同様に保守的に算定すべきとの指摘を受けており、現状、当該棚卸資産の評価額を保守的かつ合理的に算定中であります。

そのため、2021年2月期の業績予想の開示には今しばらく時間を要するものと思われま。評価額及び2021年2月期の業績予想値が判明いたしましたら、速やかに開示させていただきます。

3. 今後の株主還元への取り組み

当社グループは、株主様への長期的な利益還元を経営の重点課題として位置づけており、株主様への利益還元策につきましては、当社グループの中長期的な成長に向けた資金需要や、将来の経営環境の見通し等を総合的に勘案した上で決定させていただく予定であります。前述のとおり

り、2022年2月期の期初に約19.3億円の利益を計上し、投資元本と合わせ約29億円の入金完成了したことから、今後の新規案件への投資資金を確保するとともに、徐々にではありますが、株主の皆様への利益還元策を検討できる環境が整ったものと認識しております。

今後、株主様への利益還元策等につき決定した場合、速やかに開示させていただきます。

以上